共創の場形成支援プログラム【未来共創分野】

拠点名称：海洋インフォマティクスが築く次世代モビリティ共創拠点

代表機関	愛媛大学	**プロジェクトリーダー**	片岡　智哉 愛媛大学　大学院理工学研究科　准教授
幹事自治体	愛媛県・今治市	**幹事機関**	今治造船株式会社
参画機関	港湾空港技術研究所、海洋研究開発機構、室蘭工業大学 宮崎県水産試験場、日本シップヤード株式会社、BEMAC株式会社、一般財団法人日本海事協会、三菱電機株式会社、ORNIS株式会社、日本無線株式会社、電気興業株式会社		

プロジェクトの概要

今治市は世界屈指の海事産業集積地であるが、急速なデジタル技術への対応、高度人材の育成、市民との接点創出に関して課題を抱える。本拠点は、これらの地域課題を克服するため、「海洋情報学と船舶工学の融合」をキーサイエンスとし、既存の海事クラスターに先端デジタル技術を融合させることで「しごと・まち・ひと」が躍動する未来社会の実現を地域ビジョンに掲げる。このビジョンを具現化するため、レーダ技術を軸にした海象情報基盤を確立し、海事産業DXを産学で促進する。これらのイノベーションにより次世代の高度人材育成、市民の交流と誇りを醸成する環境基盤を産官学で構築する。

本拠点では、これらの産官学連携の研究開発課題を推進し、「知性が集い、産業が躍動し、市民が誇る世界に開かれた次世代モビリティ産学官共創拠点」の構築を目指す。

